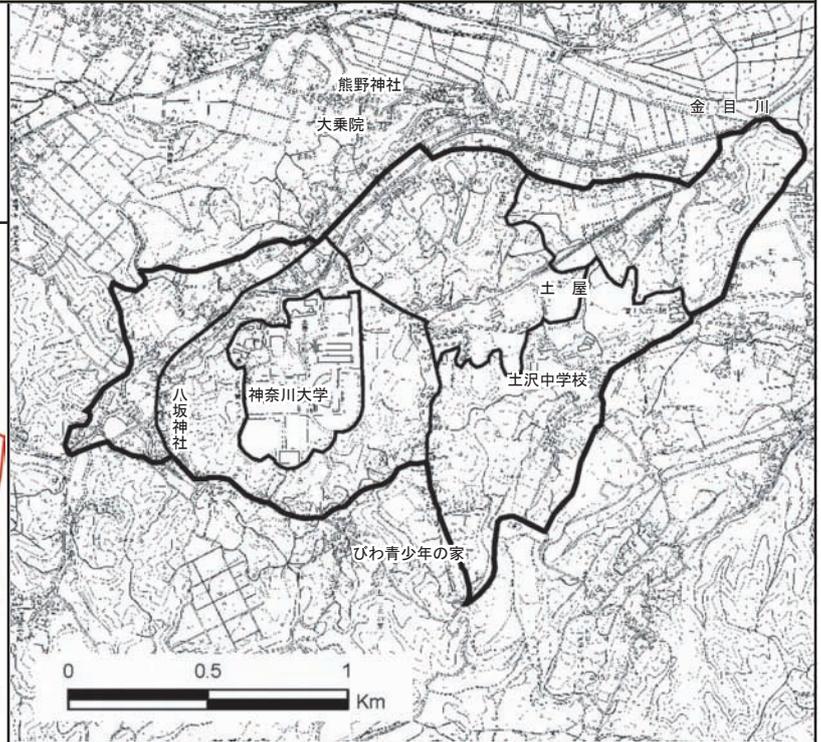
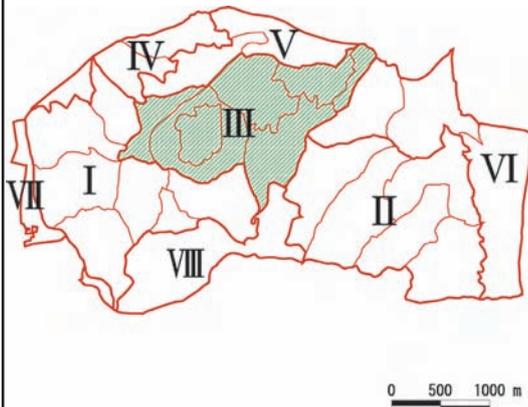


大地区Ⅲ 神奈川大学周辺

【評価】

自然	場	緑の質	生物
B	B	C	A

【地区位置】



水際のみ護岸された座禅川 2004年4月7日撮影



妙円寺付近の畑地と樹林 2004年4月7日撮影

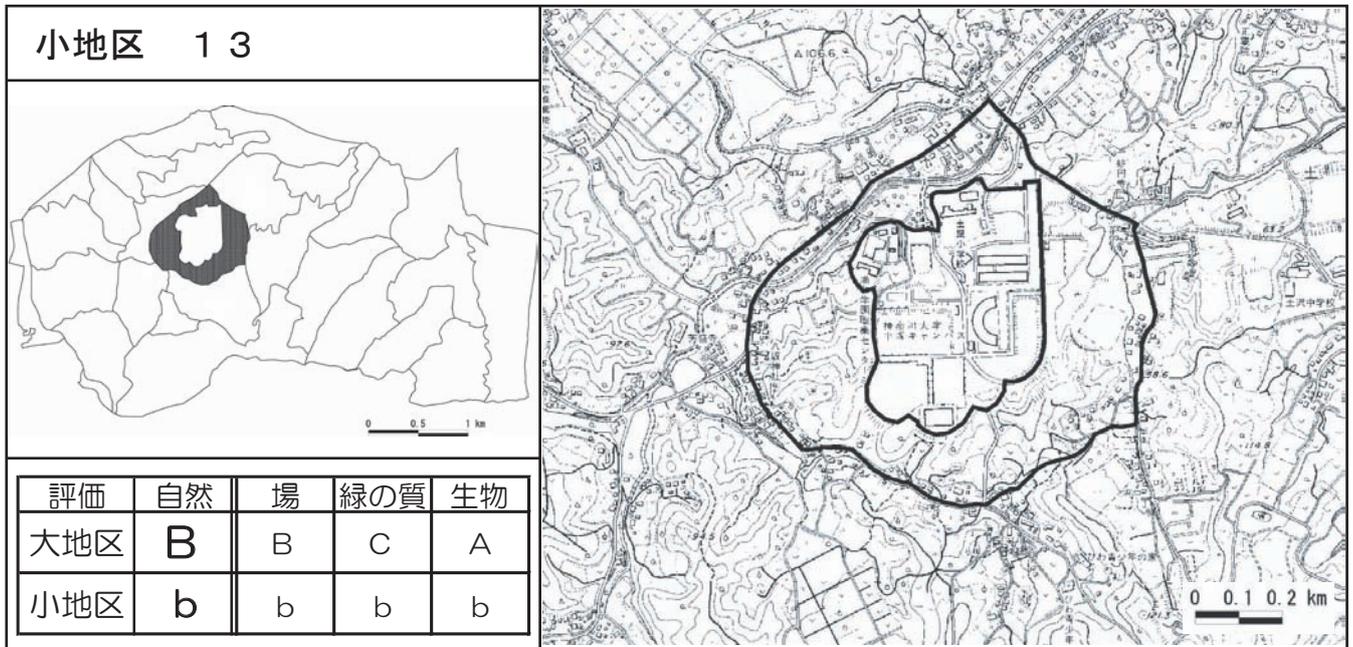


神奈川大学構内の調整池 2004年9月1日撮影

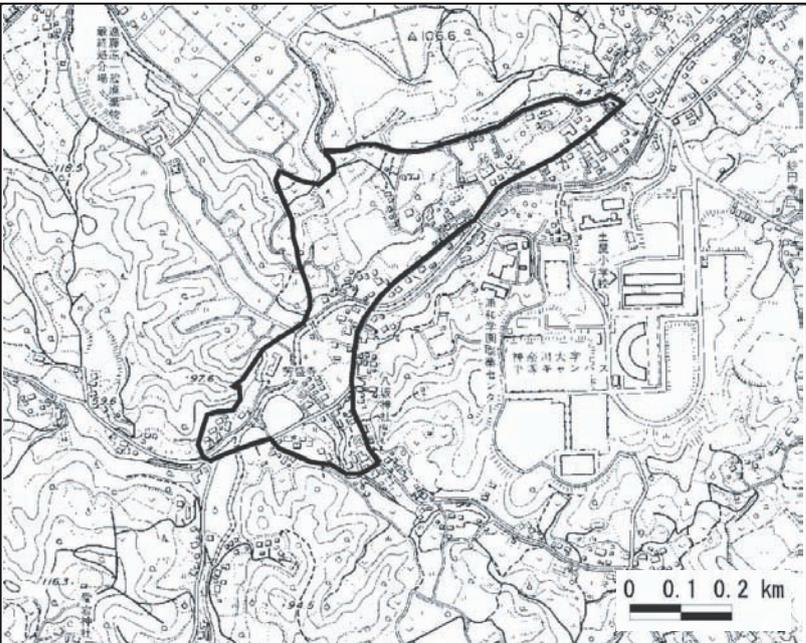
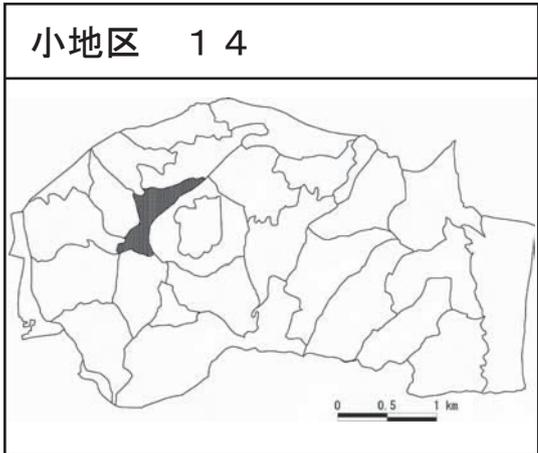


土沢中学校南の畑地 2004年11月2日撮影

	内 容
総 評	<p>農地が多く大学や住宅街もあるものの、丘陵斜面や金目川沿いの段丘崖にまとまりのある樹林が点在している。</p> <p>座禅川沿いの低地や小規模な谷戸には水田や水田放棄植物群落もみられ、樹林、草地、水辺の指標種が生息、生育している。良好な里山の自然が残されている。</p>
場	<p>丘陵斜面や金目川沿いの段丘崖に分布する樹林が、まとまりのある緑を形成している。</p>
緑の質	<p>【植物群落】</p> <p>平坦地を畑地が占め、緩やかな斜面上や段丘崖にコナラ群落（林床ササ密生型）が残っている。ほかに、コナラ群落（林床低木型）、モウソウチク・マダケ林、コナラ群落（林床開放型）、樹木植栽地、ススキ群落、果樹園などが分布している。わずかにスタジイ群落もみられ、大学構内の調整池にはヨシ群落もみられる。</p> <p>【水系】</p> <p>おもに、水際のみ護岸された河川と、三面張りの護岸河川が存在するが、一部に素掘り水路と護岸されていない河川、U字溝がみられる。</p>
生 物	<p>【植物】</p> <p>キンラン、フデリンドウ、エビネ、ギンラン、ササバギンラン、ヤブコウジ、ヤブツバキ、マンリョウ、キツネノボタン、ケキツネノボタン、カントウタンポポ、シロバナタンポポ、セイヨウタンポポ</p> <p>【鳥類】</p> <p>キビタキ、アオゲラ、ヤマガラ、コゲラ、ウグイス、エナガ、メジロ、セッカ、オオヨシキリ、ヒバリ、キジ、ヤマセミ、コチドリ、カワセミ、セグロセキレイ、ゴイサギ、ダイサギ、ハクセキレイ、オオタカ、ノスリ、サシバ</p> <p>【両生類】</p> <p>ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、シュレーゲルアオガエル</p> <p>【昆虫類】</p> <p>ハイケボタル、クロカナブン、ゴイシシジミ、ゴマダラチョウ、ジャコウアゲハ、ハグロトンボ、オニヤンマ、オナガササキリ</p> <p>【魚類】</p> <p>ホトケドジョウ、アブラハヤ、シマドジョウ、シマヨシノボリ、ドジョウ</p>

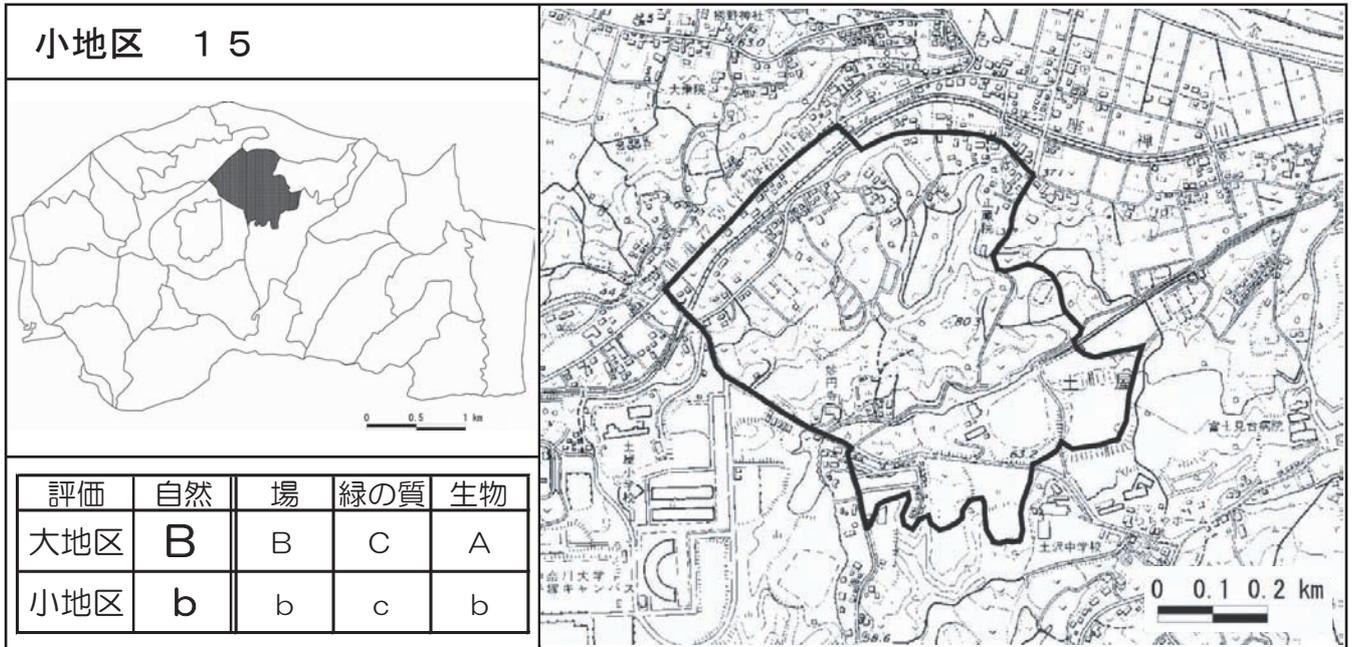


内 容	
総 評	<p>神奈川大学の周囲に残された樹林がまとまりのある緑を形成している。斜面には二次林が広がり、座禅川沿いの低地や小規模な谷戸には水田や水田放棄植物群落もわずかながらみられる。樹林、水辺、草地の指標種が生息、生育しており、良好な里山としての自然が残されている。</p>
場	<p>丘陵斜面に残された樹林がまとまりのある緑を形成している。</p>
緑の質	<p>【植物群落】 おもに、コナラ群落（林床ササ密生型）、コナラ群落（林床開放型）、コナラ群落（林床低木型）が分布している。低地の一部にヨシ群落がみられる。</p> <p>【水系】 水際のみ護岸された河川と三面張りの護岸河川が地区の辺縁に存在する。</p>
生 物	<p>【植物】 キンラン、フデリンドウ、ギンラン、ササバギンラン、ヤブコウジ、ヤブツバキ、マンリョウ、キツネノボタン、ケキツネノボタン、カントウタンポポ、セイヨウタンポポ</p> <p>【鳥類】 ヤマガラ、コゲラ、ウグイス、エナガ、メジロ、ヒバリ、ゴイサギ、ハクセキレイ、オオタカ、ノスリ</p> <p>【昆虫類】 ヘイケボタル、ジャコウアゲハ、ハグロトンボ、オニヤンマ</p> <p>【魚類】 シマヨシノボリ、ドジョウ</p>

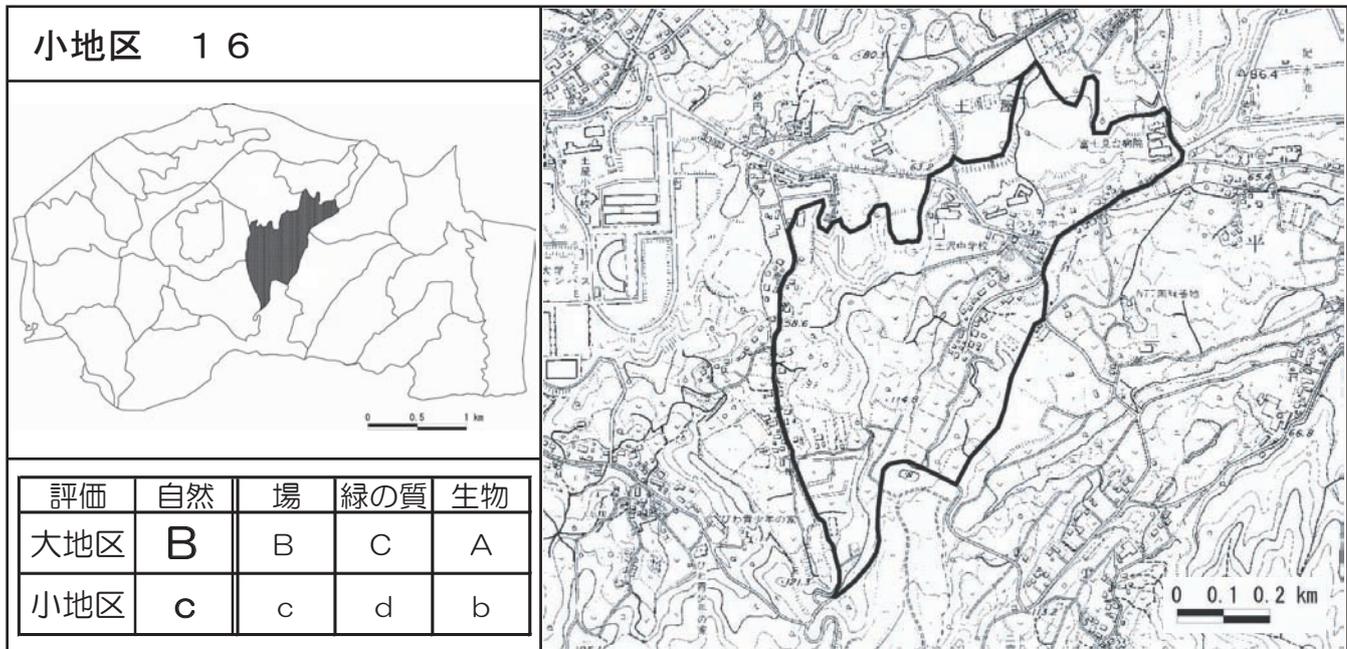


評価	自然	場	緑の質	生物
大地区	B	B	C	A
小地区	C	C	C	C

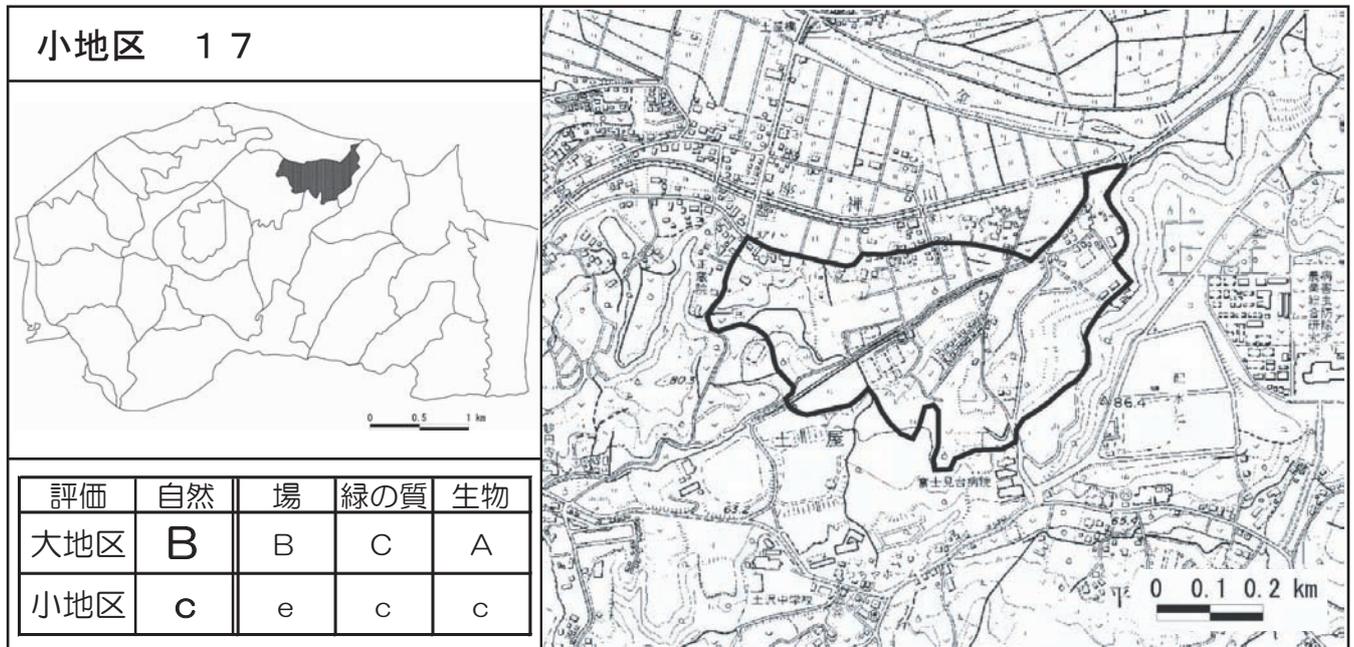
内 容	
総 評	<p>座禅川上流の中核となる緑と神奈川大学周辺のまとまりのある緑の緩衝帯(かんしょうたい)となる。</p> <p>斜面に農地と小規模な二次林が混在し、座禅川も流下していることから、樹林、草地、水辺の指標種が生息、生育している。</p>
場	<p>斜面に農地と小規模な樹林が混在しており、座禅川上流の中核となる緑と神奈川大学周辺のまとまりある緑の緩衝帯(かんしょうたい)となる。</p>
緑の質	<p>【植物群落】</p> <p>おもに、畑地、コナラ群落(林床ササ密生型)が分布し、畑放棄群落がみられる。ほかに、モウソウチク・マダケ林、果樹園、スギ植林がわずかに分布する。</p> <p>【水系】</p> <p>おもに、三面張りの護岸河川が存在しているが、一部で護岸されていない河川が存在する。</p>
生 物	<p>【植物】</p> <p>キンラン、ヤブコウジ、ヤブツバキ、マンリョウ、カントウタンポポ、セイヨウタンポポ</p> <p>【鳥類】</p> <p>アオゲラ、ヤマガラ、コゲラ、ウグイス、メジロ、キジ、ハクセキレイ、オオタカ、ノスリ、サシバ</p> <p>【魚類】</p> <p>ホトケドジョウ、アブラハヤ、シマヨシノボリ、ドジョウ</p>



内 容	
総 評	丘陵斜面に分布する樹林がまとまりのある緑を形成している。畑地に囲まれたまとまりのある二次林が広がり、低地の水田にはわずかながら素掘り水路もみられる。樹林、草地、水辺の指標種が生息、生育しており、良好な里山としての自然が残されている。
場	丘陵斜面に分布する樹林がまとまりのある緑を形成している。
緑の質	<p>【植物群落】</p> <p>おもに畑地が分布し、緩やかな斜面上にはコナラ群落（林床ササ密生型）が分布する。ほかに、モウソウチク・マダケ林、樹木植栽地、陽性低木群落やススキ群落、水田、果樹園がみられる。</p> <p>【水系】</p> <p>おもに、水際のみ護岸された河川が存在するが、水田沿いや畑地に沿って素掘り水路も存在する。</p>
生 物	<p>【植物】</p> <p>フデリンドウ、ヤブコウジ、ヤブツバキ、キツネノボタン、ケキツネノボタン、カントウタンポポ、セイヨウタンポポ</p> <p>【鳥類】</p> <p>キビタキ、アオゲラ、コゲラ、ウグイス、オオヨシキリ、ヤマセミ、オオタカ</p> <p>【両生類】</p> <p>ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、シュレーゲルアオガエル</p> <p>【昆虫類】</p> <p>ゴマダラチョウ、オニヤンマ、オナガササキリ</p> <p>【魚類】</p> <p>アブラハヤ、シマヨシノボリ、ドジョウ</p>

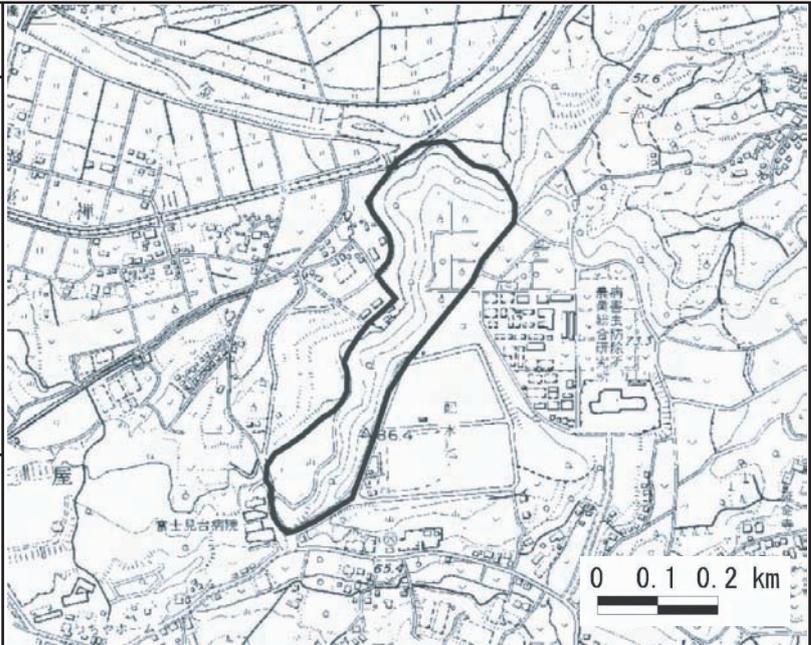
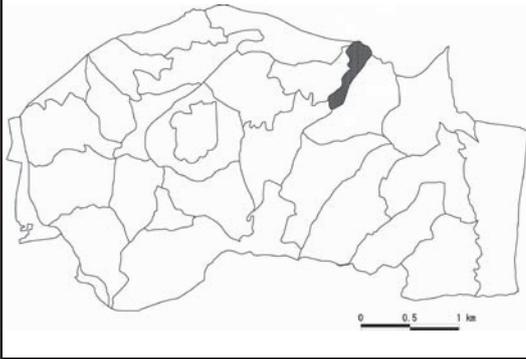


内 容	
総 評	<p>畑地に囲まれて二次林が残存しており、琵琶周辺の中核となる緑、神奈川大学周辺のまとまりある緑をとりまく緩衝帯（かんしょうたい）となっている。おもに、樹林と草地の指標種が生息、生育している。</p>
場	<p>琵琶周辺の中核となる緑、神奈川大学周辺のまとまりのある緑をとりまく緩衝帯（かんしょうたい）となっている。</p>
緑の質	<p>【植物群落】 畑地が大部分を占め、緩やかな斜面上にコナラ群落（林床ササ密生型）が分布する。わずかに自然植生のスダジイ群落もみられる。ほかに、モウソウチク・マダケ林、アズマネザサ群落、畑放棄植物群落、コナラ群落（林床開放型）などが分布する。</p> <p>【水系】 地区辺縁部に護岸されていない河川がわずかにみられる。</p>
生 物	<p>【植物】 キンラン、エビネ、ササバギンラン、ヤブコウジ、カントウタンポポ、シロバナタンポポ、セイヨウタンポポ</p> <p>【鳥類】 アオゲラ、コゲラ、ヒバリ、キジ、ヤマセミ、ハクセキレイ、オオタカ</p> <p>【昆虫類】 ゴマダラチョウ、オニヤンマ、オナガササキリ</p>



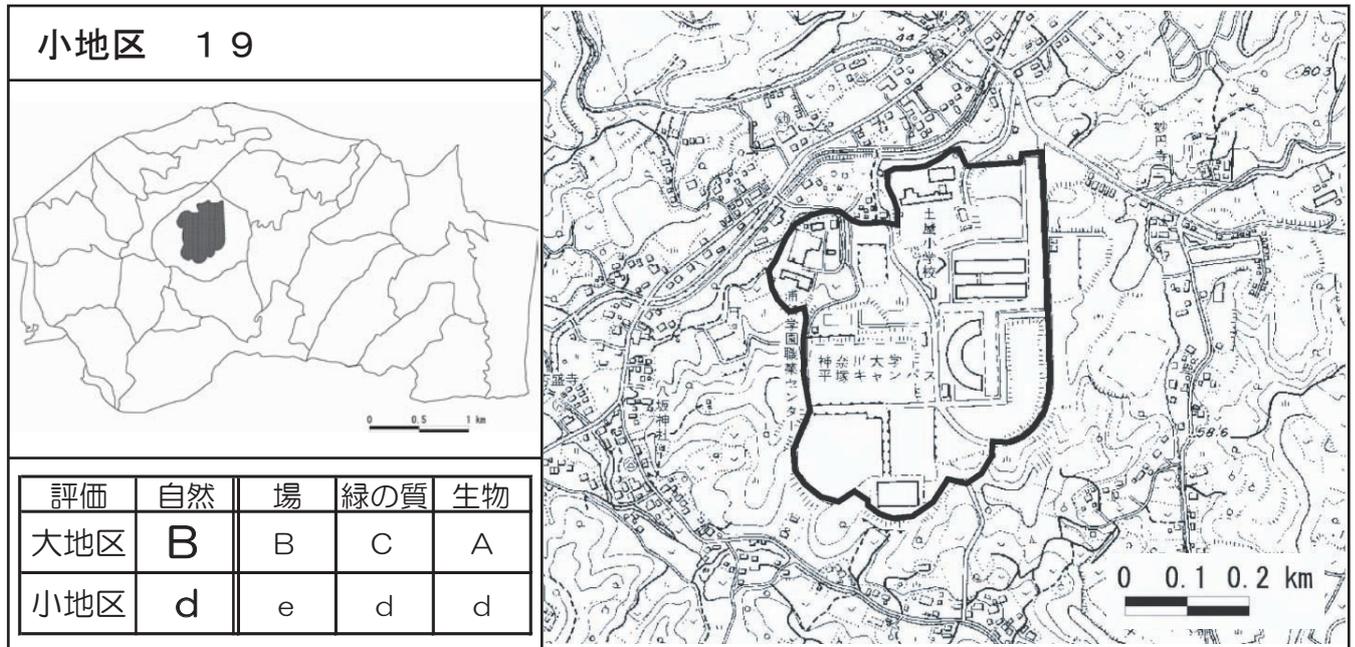
内 容	
総 評	農地と住宅地が主体である。樹林は少ないが、水田域では、素掘り水路や護岸されていない河川がみられる。おもに、水辺と草地の指標種が生息、生育している。
場	農地と住宅地が主体である。
緑の質	<p>【植物群落】</p> <p>畑地が大部分を占め、水田、コナラ群落（林床ササ密生型）、畑放棄植物群落が分布する。モウソウチク・マダケ林、果樹園、水田放棄植物群落やススキ群落もみられる。</p> <p>【水系】</p> <p>おもに、三面張りの護岸河川が存在するが、一部に素掘り水路、護岸されていない河川、U字溝がみられる。</p>
生 物	<p>【植物】</p> <p>キツネノボタン、カントウタンポポ、セイヨウタンポポ</p> <p>【鳥類】</p> <p>ヤマガラ、コゲラ、ウグイス、メジロ、オオヨシキリ、ヒバリ、カワセミ</p> <p>【両生類】</p> <p>ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、シュレーゲルアオガエル</p> <p>【昆虫類】</p> <p>クロカナブン、ゴイシシジミ、オニヤンマ、オナガササキリ</p> <p>【魚類】</p> <p>シマドジョウ、シマヨシノボリ、ドジョウ</p>

小地区 18



評価	自然	場	緑の質	生物
大地区	B	B	C	A
小地区	b	a	c	c

内 容	
総 評	段丘崖に帯状に樹林が続き、金目川沿いの緑の中核となっている。斜面の二次林に接して畑地があることから、おもに、樹林と草地の指標種が生息、生育する。
場	段丘崖に帯状の樹林が続き、金目川沿いの緑の中核となっている。
緑の質	<p>【植物群落】</p> <p>段丘崖上にコナラ群落（林床ササ密生型）がまとまって分布し、一部にススキ群落がみられる。平坦面には、おもに畑地が分布し、果樹園もみられる。</p> <p>【水系】</p> <p>水路は存在しない。</p>
生 物	<p>【植物】</p> <p>キンラン、ヤブコウジ、ヤブツバキ、カントウタンポポ、セイヨウタンポポ</p> <p>【鳥類】</p> <p>キビタキ、ウグイス、メジロ、セッカ、オオヨシキリ、ヒバリ、ハクセキレイ</p> <p>【両生類】</p> <p>ニホンアカガエル</p> <p>【昆虫類】</p> <p>オニヤンマ</p>



内 容	
総 評	<p>神奈川県大学の敷地であり、校舎とグラウンドなどのオープンスペース、水生植物が繁茂する調整池からなる。おもに草地と水辺の指標種が生息、生育している。</p>
場	<p>神奈川県大学の敷地であり、オープンスペースが主体である。</p>
緑の質	<p>【植物群落】 芝地、グラウンドが広く占め、畑地、陽性低木群落が分布する。ほかに、コナラ群落（林床ササ密生型）、ススキ群落、樹木植栽地などが分布し、調整池にはヨシ群落もみられる。</p> <p>【水系】 水生植物の繁茂する調整池が存在する。</p>
生 物	<p>【植物】 カントウタンポポ、セイヨウタンポポ</p> <p>【鳥類】 アオゲラ、ヤマガラ、エナガ、ヒバリ、コチドリ、カワセミ、セグロセキレイ、ゴイサギ、ダイサギ、ハクセキレイ、オオタカ、ノスリ</p> <p>【昆虫類】 オニヤンマ</p>